

牛

について、もっと知ろう！

肉用牛編

ボク達のことをもっと知って欲しいな

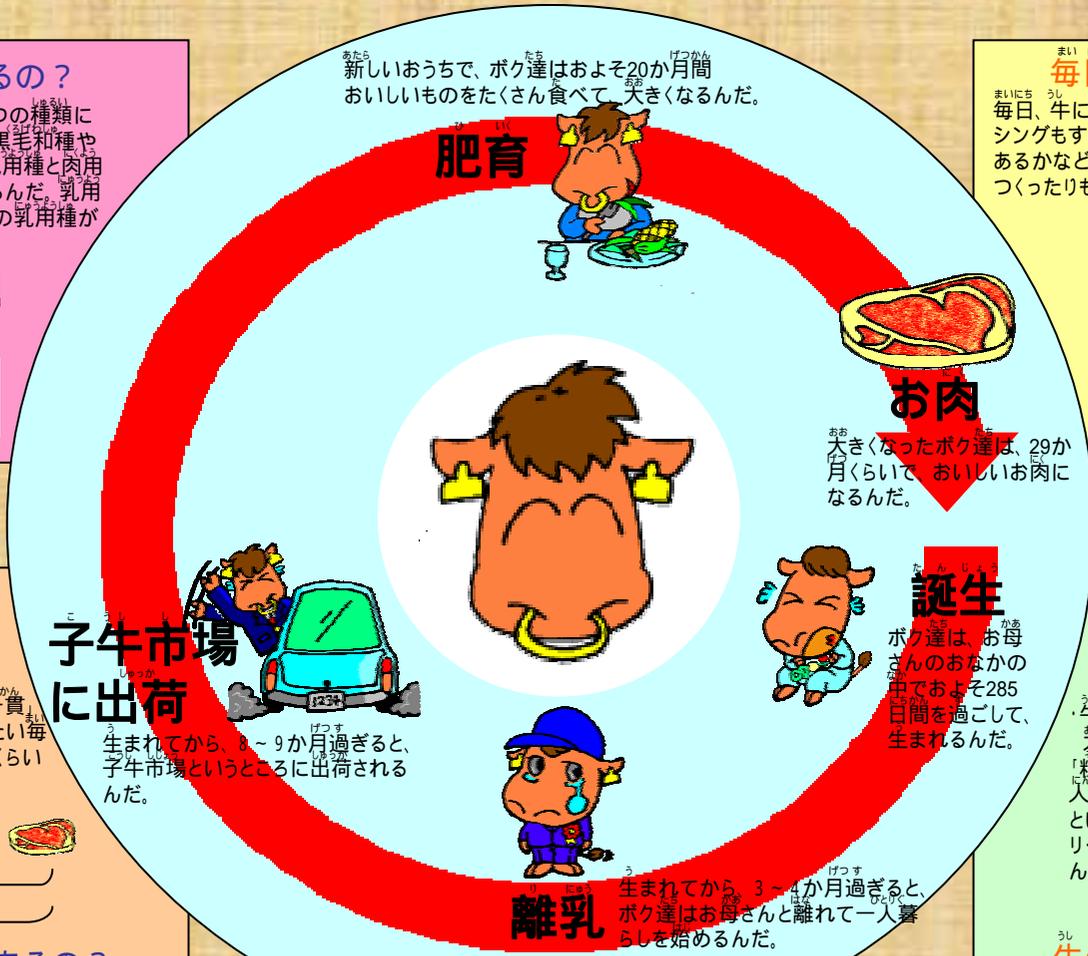


黒毛和種の子牛

牛には、どんな種類がいるの？

その役割に応じて、肉用牛と乳用牛という2つの種類に分けることができるんだ。肉用牛の中には、黒毛和種や無角和種、アンガス種といった肉専用種や乳用種と肉用種の間生まれた交雑種といったものがあるんだ。乳用牛には、ホルスタイン種やジャージー種などの乳用種があるんだ。

牛	肉用牛	肉専用種	黒毛和種、稀毛和種、日本無角種、無角和種、アンガス種などの外国種
		交雑種	
	乳用牛	乳用種	ホルスタイン種、ジャージー種など



毎日どんな仕事をするの？

毎日、牛にエサをあげたり、牛舎の掃除をするんだ。また、ブラッシングもするよ。毎日、牛をよく観察して病気がないか、元気はあるかなどもチェックしているよ。他にも、牛のエサである牧草をつくったりもしているよ。

農家には、どんな種類があるの？

お母さん牛から、子牛を生ませて、それを子牛市場に出荷する「繁殖」を行う農家と、子牛市場で子牛を買って、その牛を育ててお肉にする「肥育」を行う農家があるんだ。なかには、「繁殖」と「肥育」の2つともする「一貫」を行う農家もあるんだ。お母さん牛は、だいたい毎年子牛を生んで、8歳で引退するまでに6頭くらいの子牛を生むんだ。

繁殖 → 肥育 → 一貫

牛の生まれた時の体重ってどのくらいなの？

黒毛和種の場合、オスで30kg、メスで27kgくらいだよ。小学2年生の男子くらいだよ。

牛はどんなエサを食べるの？

大きく「粗飼料」と「濃厚飼料」の2つに分けられるんだ。「粗飼料」というのは牧草のような繊維質の多いエサで、人間で言えばごはんみたいなものなんだ。「濃厚飼料」というのは、トウモロコシのような穀物を多く含んだカロリーの高いエサで、人間でいえばおかずのようなものなんだ。

粗飼料 濃厚飼料

牛の誕生から出荷まで

肉用牛(黒毛和種)の場合